

熊本森林管理署交渉（全国林野関連労働組合熊本森林管理署分会）  
議事要旨

1 日 時 平成28年6月23日（木） 11:05～12:00（55分）

2 場 所 熊本森林管理署 会議室

3 出席者

熊本森林管理署	森 勇二	署長
同	岩下 隆徳	次長
同	渡邊 健一郎	総括事務管理官

全国林野関連労働組合熊本森林管理署分会

同	前川 康弘	委員長
同	笹原 秀司	副委員長
同	木倉 浩二	書記長
同	古川 翔太	執行委員

4 交渉事項

・業務運営に係る勤務条件について

5 議事概要

・業務運営に係る勤務条件について

組合） 当年度は活用型・誘導伐による収穫量及び生産・販売量が増加しており、更に平成28年熊本地震の災害に対する事業も追加されるなど、一定の者に業務が集中することが想定されることから業務の平準化を図る対策などを講ずること。

当局） 業務量の平準化については、森林事務所間での応援やグループ職員間等での応援、非常勤職員等の活用や収穫調査の事務の簡素化等を取り入れながら、署全体として取り組むことにより一定の者に業務が集中しないよう努めて参りたい。

組合） 人事異動により一部の森林事務所が空席となったままであり、併任している森林事務所は、管轄エリアが更に広域化したため職員の業務負担となっている。  
広域を管轄する他地域の森林官を含めて、当該森林官の安全確保を図るとともに業務が集中して労働過重にならないように配慮すること。

当局） 人事異動で森林官の管轄が広域化したことは承知している。長時間運転業務等の対応を含めて森林官の安全確保を図るとともに、現場と連携しながら応援態勢を図るなど全体の状況を見極めながら特定の職員に業務が集中し労働過重とならないよう努めて参りたい。